

IRBの会議の記録の概要

平成24年度 第2回金沢医療センター治験審査委員会 会議の記録の概要

開催日時	平成24年5月22日(火) 16:30~17:00
開催場所	金沢医療センター 大会議室(小)
出席委員名	池田 清延、越田 潔、阪上 学、吉村 光弘、萱原 正都、上野 茂、霜 貞子 舟木 弘、今井 正、中村 明子
議題及び審議結果を含む主な議論の概要	【審議事項】
	議題① アストラゼネカ株式会社による急性冠症候群(ACS)患者を対象とした第Ⅲ相試験
	国内で発生した副作用に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
	治験実施計画書の改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
	審議結果: 承認
	議題② 第一三共株式会社の依頼による心房細動患者を対象としたDU-176bの第Ⅲ相試験
	施設で発生した重篤な副作用ならびに、国内・海外で発生した副作用に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
	審議結果: 承認
	議題③ 日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社の依頼による中等症持続型喘息患者を対象としたBa679BR Respimat(チオトロピウム吸入液)の第Ⅲ相試験
	国内・海外で発生した副作用に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
	審議結果: 承認
	議題④ 第一三共株式会社の依頼による高度腎機能障害を有する非弁膜症性心房細動患者を対象としたDU-176b(エドキサバントシル酸塩水和物)第Ⅲ相試験
	国内・海外で発生した副作用に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
	治験の組入れ基準について変更した。
	審議結果: 承認
	議題⑤ サノフィ・アベンティス株式会社の依頼による重症下肢虚血患者を対象としたXRP0038/NV1FGFの第Ⅲ相試験
	施設で発生した重篤な副作用に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
	審議結果: 承認
	議題⑥ サノフィ・アベンティス株式会社の依頼による2型糖尿病患者を対象としたLixisenatideの第Ⅲ相試験
	国内・海外で発生した副作用に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
	審議結果: 承認
	議題⑦ 受託研究取扱規程、治験標準業務手順書の改訂について
	企業主導治験の標準業務手順書等の改訂について審議した。
	審議結果: 承認

議題及び審議 結果を含む主 な議論の概要	【報告事項】
	以下の報告事項について報告された。
	議題① 日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社の依頼による中等症持続型喘息患者を対象としたBa679BR Respimat(チオトロピウム吸入液)の第Ⅲ相試験
	治験分担医師の変更 (平成24年4月24日(火)実施:承認)
	その他 当院参加国立病院機構本部中央治験について 新規治験の審査結果(承認)について報告された
特記事項	